

## 姉妹島カウアイから 国民文化祭を応援



カウアイ物産展を開いた  
トキオカ経済開発局長  
(左)とカノホ観光局長

国民文化祭フラの祭典に出演などのため、姉妹島のカウアイ島からトキオカ・カウアイ市経済開発局長を団長とするフラダンスチーム12名と、カウアイ日本文化協会、パール・シミズ会長をはじめとする会員15名が来町されました。一行は町内外の福祉施設をフラダンスなどで慰問。文化祭出演者との交流会でもフラや日本舞踊を披露し、盛んな拍手が送られていました。フラダンスチームは文化祭両日に出演。超満員の観客は、本場の華麗なフラの演技を堪能しました。



交流会等で日本舞踊を披露するカウアイ日本文化協会会長さん(左端)たち。



たちばな園でダンスを披露するカウアイフラチーム

## 各地で町出身者が集う

11月12日大阪市において、「第19回近畿大島会」(絵堂明生会長・屋代出身)が開催されました。17年続いた大島町人会から、昨年大島会に名称が変更されました。

また11月29日には東京において、「第123回東京大島郡人会」(藤本啓治会長・土居出身)が開催されました。郡人会の設立は明治時代で、長い歴史を誇っています。

両会場とも、地元大島をはじめ多くの町出身者が集い親交を深めました。



第19回近畿大島会



第123回  
東京大島郡人会